

\* 耳より情報 \*

後援会駅頭宣伝

6月10日(金)北浦和駅東口(7時~8時)
浦和駅西口(17時半~18時半)
首都圏一斉宣伝
6月15日(水)浦和駅西口(7時~8時)
伊藤岳早朝宣伝
6月20日(月)浦和駅東口(7時~8時)
6月24日(金)北浦和駅東口(7時~8時)
6月27日(月)北浦和駅西口(7時~8時)

オール浦和区の会(準備会)署名・宣伝活動

6月9日(木)浦和駅東口(17時~18時)
会議(18時半~20時半)
6月19日(日)浦和駅東口(17時~18時)予定

日本共産党街頭演説会

6月11日(土)大宮駅西口(14時~)
「志位委員長来る!」

シンポジウム「現場から見たさいたま市の教育」

6月12日(日)埼玉教育会館(13時半~)

市民連合@埼玉

「選挙にいなきゃ 格差は拡大!!! 埼玉集会」
6月19日(日)東大宮コミセン(13時~)
当日「不思議のクニの憲法」の上映会があります。
入場料 999円

九条俳句市民応援団

「九条俳句」違憲訴訟提訴1周年の集い
6月25日(土)ほまれ会館/玉蔵院横(13時半~)
参加費 1,000円
当日「ハトは泣いている-時代の肖像-」完成上演会があります。

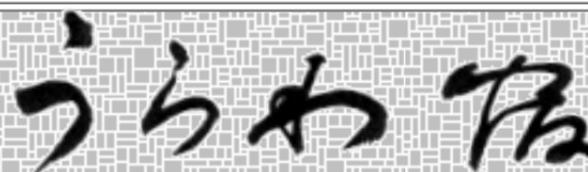
絵手紙 本太・岸

後援会事務局より

恒例の小豆島特産「手延そうめん」販売始めました!!
1.5Kg入り、1,900円。ご家庭でもお中元にも好評です。
ご注文はお近くの後援会役員にどうぞ。(7月末位まで受け付けます)



日本共産党



日本共産党浦和区後援会ニュース
2016年6月号 60
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
\*\*\*\*\* (部内資料) \*\*\*\*\*

6月22日公示、7月10日投票で行われる今回の参議院選挙は、戦後最大の歴史的岐路のなかでのたたかいと言われます。昨年9月、多くの国民の反対の声を無視して、憲法違反と指摘された安倍閣連法(戦争法)の採決を強行した安倍

「安倍政権打倒のたたかいを」、「戦争法廃止の政府を」、「野党の選挙協力を」と呼びかけました。「野党は共闘」のコールに込められた市民・国民の思い、運動に応える呼びかけでした。野党共闘は、全国32の1人区

国民と野党の共同の力で安倍政権を退場させ、立憲主義・民主主義・平和主義そして個人の尊厳が尊重される新しい政治をつくっていきましょう。埼玉選挙区は定数3人です。野党共闘の力で安倍暴走政治を進め

野党共闘の勝利と日本共産党の躍進で 安倍政権退陣! 新しい政治を!



さあ、参議院選!! 共産党・後援会がアピール

自公政権は、参院選で改憲勢力2/3以上の獲得をめざし、明文改憲への執念を露骨にしています。立憲主義、民主主義を壊し憲法改憲を狙う軍事大国への道か、平和憲法を生かす道か、まさに国のあり方が問われる選挙と言わざるを得ません。

日本共産党は、昨年9.19強行採決が行われた日、いち早く

すべてで統一候補が実現するという画期的な取り組みとなりました。政策面でも、「安政法制廃止、集団的自衛権行使容認閣議決定の撤回」だけでなく、「社会保障」「子育て」「雇用」など、15本もの議員立法を4野党共同で提出しました。選挙戦の構図は「自民・公明+補完勢力」対「野党+市民」のたたかいとなりました。市民・

る自民、公明の現職議員を少数に追い込み、何としても日本共産党の伊藤岳さんを国会へと押し上げ、与野党逆転させましょう。また今回の選挙は、1人区での野党共闘の勝利が非常に重要です。全国のお知り合いの方に「野党共闘勝利」と「比例は日本共産党へ」の声をかけて下さい。(共産党浦和区委員会)

うらわ宿文芸

川柳

新緑が眩しいはずが地震禍ぞ 税回避ビジネスですと言い放ち 疑惑知事マニュアルどおりの言い逃れ 東口・さぶ老
認めなさいアベノミクスは破たんだと オリンピック裏金使い招致する 基地あれば犯罪起こる沖縄県 岸町・だん吉

うらわだいい

税金の集め方使い方 集め方 消費税、弱者から 使い方 政党助成金、思いやり予算、 武器爆買いから家族旅行まで 逃れ方 タックスヘイブン 「これでいいの?」 パカもんパパ 東口・さぶ老
編紀肅正 聞きあきた! 怒れる沖縄県民 日米政府どの 岸町・佐久間純

俳句

青桐や二階へ母のもの取りに 十葉のひとつかたまりの揺らぎかな 栗の花古井戸に時つもりけり 本太・YY

後援会の皆様へ

6月30日4野党は共同で安倍内閣不信任案を提出しました。安倍内閣は自らの経済政策の誤りを認めず、サミットを最大限利用して世界経済危機を理由に来年4月からの消費税増税を再び延期するという厚顔無恥な方針変更をせざるをえませんでした。参院選では戦争法廃止とともに経済政策も争点になるでしょう。マスメディアを誘導しダブル選挙もちらつかせながら選挙を有利に進めようと画策してきた安倍自公政権ですが、解散もできなかつたほどこの間の野党共闘が自公政権を追い込んできていると思います。7月10日の参院選は今後の日本の政治を左右する歴史的な選挙です。浦和区後援会として伊藤岳候補の当選、全国で広がる野党統一候補の勝利と共産党の躍進を目指してかたつてない多様な戦いで取り組もうではありませんか。(佐々木幹広浦和区後援会副会長)

後援会の皆様への3つのお願い\*

- 1. 参院選は埼玉選挙区(定員3)と比例区の2票あります。地方区では「伊藤岳」さん、比例区では「おくだ智子さん」を今まで以上に広めてください。
2. 共産党の政策や候補者の活躍が報道されている「しんぶん赤旗」や後援会機関紙であるこの「うらわ宿」をご近所の方や知人に購読をすすめてください。
3. チラシの配布や電話でのPR、駅頭宣伝など一緒に選挙活動をしていただける支援者を募集しています。カンパも大歓迎です。

編集後記

何十年前か前、娘が生まれて一番の心配は、妻が産休明けになつたらどうしようということだった。当時の公立保育園は、0歳児保育はなく、一歳までは無認可保育園に頼らざるを得なかった。無認可も公立も長時間や延長などはなく、誰かに保育園への送り迎えを頼むのが唯一の手段だった。いわゆる二重保育で、娘が小学校に入學するまでその状態が続いた。共働きなので保育料は常に規定の最高額、その上に送り迎えへの謝礼で一人分の月収が消えてしまった。今年には保育園不足が深刻な社会問題となつたが、今の子育て世代は量とともに質的にも低劣な保育環境に直面している。公設民営化や幼保一元化の名のもと、公立保育園が減少し、保育士の労働条件が劣悪となり、経験豊かな保育士が育たなくなつたからだ。大阪府阪南市では六三〇人の乳幼児を集めた総合子ども館が作られようとしている。あらゆる矛盾が子どもや高齢者に集中して、今やこの国のあり方を問われる重大な岐路に立っているという感がひしひしとすると今この頃である。(美)

### 伊藤岳さんが私たちを国会で迎えるイメージが目に浮かびます！

5月23日しんぶん赤旗の紙上リレートークで「国民に血を流させるのではなく、国民のために血の通った温かい政治を」と訴えた浦和区在住でママの会@埼玉で活躍する辻仁美さんに、伊藤岳候補勝利への期待を語っていただきました。

辻さんは、立憲主義や憲法9条などを正面から取り上げた松井久子監督の最新作「不思議のクニの憲法」というドキュメンタリー映画にも出演し大きな話題になっています。

\* \* \*  
この映画はどういう方々に見ていただきたいですか。

参院選前にすべての人に見ていただきたいと思いますが特に高校生に見ていただきたいですね。憲法について学ぶしっかりとした教材になると思います。JCなどの改憲ビデオと対比させてもいいかもしれません。そうすればどの学校でも受け入れやすくなるでしょう。



ママの会の活動はどのようなきっかけで始められたのですか。

3.11での原発事故の真相を、人任せでなく自分たちで知りたかったと思ってギャンディーズ(キャン

ディーズではありません)というグループを作って活動していました。それがきっかけで多くの人たちに出会い今日のママに会の活動につながっています。

5月28日G9サポートセンターで行われた「不思議のクニの憲法」上映会でエピソードを語る辻仁美さん。右は、選挙情勢を訴えるG9勝手連のN郎さん。

伊藤岳さんへの応援メッセージをお願いします。

伊藤岳さんには言いにくいこともたくさんありますが、障がい者の方や生活に困っている方にも寄り添い血の通った温かい政治ができる方です。私には国会に様々なお願いに行ったときに真っ先に出迎えてくれる伊藤さんの姿をイメージできます。是非とも国会に送り出しましょう。

## シリーズ 野党は共闘

5・29オール埼玉総行動 みんなでコール

### 選挙にいかなきゃ格差は拡大！！

今回登場していただいた武内暁さんは本当に忙しい方です。現在のところは「選挙をみんなの手で！市民連合@埼玉」(略称「市民連合@埼玉」)の共同代表、「九条俳句違憲国賠訴訟を市民の手で！実行委員会」(略称「九条俳句」市民応援団)代表の二つが活動の中心です。そのほか、埼玉新聞サポーターズクラブ事務局長として毎月1回「埼玉市民ジャーナリズム講座」を行ったり、さいたま市秋田ふるさと会の副会長として秋田県人会活動の世話役をしています。

\* \* \*  
5月13日の市民連合@埼玉の大規模な集会では伊藤岳さん、大野もとひろさんに推薦状を出していただきましたが、市民連合@埼玉の活動についてお聞かせください。いままで選挙にいかなかった人、選挙に行かないと格差が拡

大する」という具体的なイメージで選挙に行くことを呼びかけて投票率を上げる活動、そして自公勢力の落選活動の二つが活動の中心です。この間の4野党の選挙協力の合意が大きな力になっています。共産党もここまで決断するのは大変だったでしょう。この決断は野党共闘を期待する国民の期待にこたえているものと思います。政党がいくら正しいことを言って



参院選の展望を語る武内暁さん

も無関心層はなかなか動きません。

ではどうしたら動くのか、市民連合はそこを考えたいのです。家族でいまままで投票にいかなかった人がいたら今回は何としてもいくように説得する、そういうことも話しています。

武内さんの社会活動の原点はどこ

にあるのでしょうか。

一言でいうと、「ふるさと」ですね。私の出身は秋田県鹿市なのですが、首都圏にも「ふるさと」が作れないか、常にそういう発想をしています。単にふるさとでなく、多文化共生、平和、表現の自由、アジアが生きる道に通じます。むのたけじさんの「ひとりひとり」の考え方もあります。

伊藤岳さんへの応援メッセージをお願いします。

伊藤岳さんは、以前から市民とともに反原発運動をするなど共感が広がっています。市民と共に運動することによって共産党支持層は増えると思います。先日5月29日のオール埼玉総行動で連合埼玉の佐藤事務局長が言っていたように、3位争いではなく、2,3位争いになる気持ちで頑張っていたきたいと思います。投票率が10%~20%上がったなら埼玉でも与野党逆転すると確信します。

### 大異をおいて大義につく！！

元衆議院議員を2期つとめた渡辺貢さんに、近づく参院選の意義について語っていただきました。

\* \* \*

今度の参院選での野党共闘を、志位さんは「大異を横において大同につく」と表現しましたが、その言葉に尽きますね。そうなることを国民が期待しています。現実的な判断です。政党間関係よりも国民の声です。新しい政治の始まりです。

志位・岡田会談はよく頑張っている。埼玉でもそういう流れを！！

昨年あたりから民主党(現民進党)ともトップ会談ができるようになったようで志位さんと岡田さんがしばしば会談していると聞いて

います。あるいは小沢さん、吉田さんとも同様です。本当は埼玉でも私たちOBも含めてこうした流れを作っていかなければと思っています。

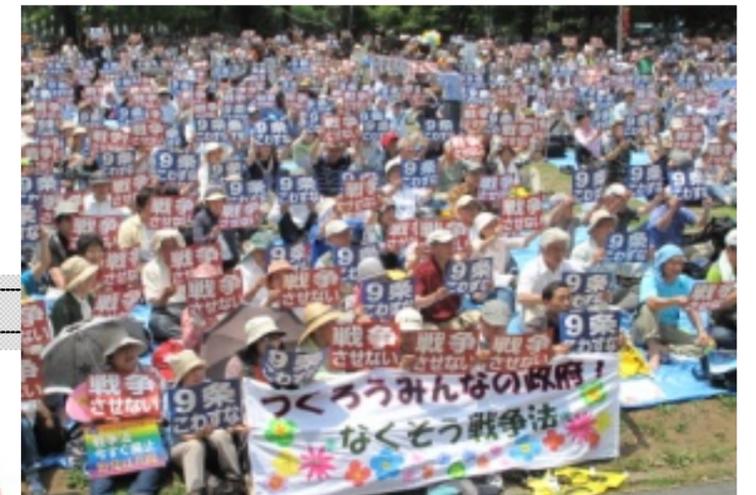
統一すれば政治を変革できるという意識は潜在的に流れている！！

かつて1970年代、80年代には東京、神奈川、埼玉、愛知、京都、大阪などで野党共闘ができて革新統一候補の地方自治体首長が多数誕生しました。当時は共産党、社会党などの政党が対等な立場で政策協定し、学者や文化人が仲立ちする

というケースが多く、埼玉県でも私と社会党の只松

さんが中心となり埼玉大学の粟屋豊先生が仲立ちしました。畑和革新県政は1983年まで12年間続いたのです。統一すれば、政治を変革できる、という意識はいまも潜在的に流れていると思います。岳さん、あとは何が何でも国会にという気迫だけ！！

人柄の良さときちんとした演説は誰しもが認めるところで、あとは、自らが政治の主体になっていくという意識、今度は何が何でも国会に行くという気迫だけです。皆で多様な応援をしていきましょう。



伊藤岳 (いとうがく)

1960年川口市生まれ/さいたま市浦和区在住/2016年参議院埼玉選挙区予定候補者/草加栄中学校・越ヶ谷高校・文教大学卒業/現在日本共産党埼玉県常任委員・県民運動委員長/家族は妻・一女一男・母の5人/趣味はスポーツ観戦(特に野球と箱根駅伝)・映画鑑賞/好きな作家は井上ひさし

おくだ智子 (おくだともこ)

1968年鳩ヶ谷市生まれ/川口市在住/2016年比例代表予定候補者/東京家政大学卒業/市議・県議14年/家族は夫と8歳の長男



## 候補者はこんな人

### 読者投稿

#### 「私たちの暮らしと憲法」を聴講して

弁護士の鈴木さんが講話された憲法学習会(主催「浦和北九条の会」)を聴講した。現行憲法と自民党の憲法草案を対比して丁寧なご説明を頂いた。昨年、安倍政権は安保法を制定した。立憲主義を無視した暴挙である。自民党草案では、個人の尊厳、基本的人権は個人より国家重視である。多岐にわたっ

ての比較説明で多少なりとも理解できた。質疑は活発であった。得票に反して議席が多い小選挙区制度が、民主主義を破壊して今日の悪政の原因であること。緊急事態条項は地震自然災害、テロなどに対応するために必要との改憲勢力の主張だが、法律で十分できること。自民党応援団が「日本会議」、戦前の日本に戻りたいのか。男尊女卑を懐古したいのか。逆戻り願望は驚く集団だ。ともあれ参院選は改憲勢力を打破しなければならない。 駒場・幹